

1 前提

該 当 す る 地 域	県下全域
設定した経営規模	はぼたん 5 a、パンジー 3 0 a、ペチュニア 1 2 a、マリーゴールド 9 a、サルビア 6 a
自 家 労 働	2. 5 人
そ の 他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
各年次		○—○---◎—◎————□□□□□□□□											

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種 類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割 合 (G)	自己資本 利 子 (f) × (G) × 利子率
作業場	木・瓦	40 m ²	3,696,000	8	298,065	298,065	15	19,871	8	139,097	100	5,564
低コストハウス（耐雪型）	6m×50m	10 棟	27,750,000	1	277,500	277,500	14	19,821	7	138,750	50	2,775
トラクタ	4WD20ps	0.2 台	394,680	100	394,680	394,680	7	56,383	4	169,148	50	3,383
ロータリ	140cm	0.2 台	53,460	100	53,460	53,460	7	7,637	4	22,912	50	458
動力噴霧機	可搬式5MPa	1 台	283,800	8	22,887	22,887	7	3,270	4	9,809	100	392
灌水ポンプ	3.4ps	1 台	143,220	8	11,550	11,550	7	1,650	4	4,950	100	198
背負式動力噴霧機	空冷2サイクル	1 台	92,180	8	7,434	7,434	7	1,062	4	3,186	100	127
真空播種機	100V 100トレイ	1 台	397,100	8	32,024	32,024	7	4,575	4	13,725	100	549
液肥混入機	取付口径30mm	1 台	154,000	8	12,419	12,419	7	1,774	4	5,323	100	213
普通トラック	2WD 1t 5MT	1 台	2,230,000	8	179,839	179,839	5	35,968	3	71,936	100	2,877
軽トラック	4WD、5MT	1 台	1,200,000	8	96,774	96,774	4	24,194	2	48,387	100	1,935
合計			36,394,440		1,386,632	1,386,632		176,204		627,221		18,473

4 技術体系 (10a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
はばたん	丸葉系 ちりめん系	露地栽培	51,000鉢		5a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
播 種	7/下～8/上	セルトレイ288穴 水稻育苗箱 トロミックス (85リットル) パーミキュライト(50リットル) 種子	246枚 246枚 11袋 2袋 70588粒	イージーシーダー	○床土は前もって湿らせておく。 ○セルトレイにトロミックスを詰め、鎮圧し ておく。 ○遅くなるとボリューム確保できなくなる ので遅くとも8月上旬までに播く。	3.0	2	72.0	
鉢上げ準備	8/上～8/中	アグリシート	10a	トラクター	○鉢を置く場所を整地し、アグリシートを 敷いておく。		2	17.0	軽油 25.0
鉢 上 げ	8/中～9/上	IB化成S1号 10.5cmポリポット 配合土 (30L)	189kg 60,000個 1000袋	人力	○鉢には十分灌水をしておく。 ○鉢上げは播種後14～21日を目安と する。 ○鉢上げ時にIBS1号を4粒程度置く。		2	96.0	
スレーシング	9/上～9/中			人力	○葉が重なり合う前に鉢の間隔を広 げる。		2	48.0	
わい化剤処理	8/上～8/中 (第1回)	スミエープ液剤	12.0ℓ	背負式動力 噴霧機	○第1回 発芽揃い頃	4.0	1	4.0	混合油 1.9
	9/上～9/中 (第2回)	ビーマン水溶剤80	750g	動力噴霧機	○第3回 前回より約1ヶ月後を目標 とする。	4.0	1	4.0	ガソリン 4.0
	9/下～10/上 (第3回)	スミエープ液剤	12.0ℓ	動力噴霧機	○遅くなると発色が遅れるので注意す る (10月中旬頃まで)。 ○第3回は不要の場合もある。	4.0	1	4.0	ガソリン 4.0
追 肥	8/中～10/下 (適宜)	アミノキッポ	20kg	動力噴霧機	○灌水がわりに毎週1回与える。 ○10月以降は徐々に窒素レベルを下 げていく。 ○急に窒素レベルを下げると下葉が黄 化落葉するので注意する。	35.0	1	42.0	ガソリン 35.0
病虫害防除	7/下～11/中	プレオフロアブル トップジンM水和剤 リドミルゴールドMZ 他	250ml/回 167g/回 250ml/回	動力噴霧機	○コナガ、アオムシ等が食害するの で注意する。 ○定期的に予防散布する。 ※250ml/10aで計算	30.0	2	44.0	ガソリン 30.0
灌 水	7/下～11/中			動力噴霧機	○かけむらができないようにていねい にかける。	222.0	1	267.0	ガソリン 222.0
出 荷	10/中～12/中	出荷トレイ	2125枚	人力	○葉茎の3分の2ほど発色したものを 紅白半々に入れ出荷する。		2	435.0	
合 計								1,033.0	

経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説 明
粗収益	主産物価額③	3,672,000	生産量①： 51,000 ぼゝット 単価②： 72 円／ぼゝット
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	3,672,000	
生産費	生産原価	種 苗 費	232,941
		肥 料 費	52,550 使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	378,170 "
		諸 材 料 費	689,579 "
		動力光熱費	70,158
		農 具 費	64,884 機械負担価額×4%
		建物等修繕費	12,599 建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	0
		共 済 掛 金	135
		雇 用 労 賃	281,520
		減価償却費⑤	352,409 別表のとおり
		土地改良費	7,480
		支払地代⑥	0
		小計 (B)	2,142,425
	販売費一般 管理費	出荷資材費	96,773
		販 売 諸 費	1,195,950
		諸税負担金	20,074 農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	9,109 農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	6,616 借入資本利率2%
		小計 (C)	1,328,522
	経 営 費 (D)		3,470,947 注) (D) = (B) + (C)
	家族労働費見積額 ⑧		963,430 農 従 労 働 時 間： 727.1 生産管理労働時間 14.0 1,300 円／時間
	支払利子・地代算入生産費(E)		4,434,377 主産物単位当たり 87 円／1ぼゝット 注 (E) = (D) +⑧-④
	自己資本 利子(F)	流動資本利子⑨	81,507 注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04
		固定資本利子	36,945 利率4%
	自 作 地 地 代 (G)		5,385
	全算入生産費 (H)		4,558,215 生産物単位当たり 89 円／1ぼゝット 注) (H) = (E) + (F) + (G)
所 得 (I)		201,053	時間当たり 271 円 注) (I) = (A) - (D)
所 得 率 (J)		5	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100
農企業利潤 (K)		-886,215	注) (K) =③- (H)
家族労働報酬 (L)		77,215	時間当たり 104 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)
農業資本利潤 (M)		-762,377	注) (M) = (I) -⑧

労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
作業名	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
播種																		46.0	26.0															72.0			
鉢上げ準備																			9.0	8.0														17.0			
鉢上げ																				48.0	48.0													96.0			
スベージング																					12.0	24.0	12.0											48.0			
わい化剤処理																			2.0	2.0		2.0	2.0	2.0	2.0									12.0			
追肥																			6.0	6.0	4.0	4.0	6.0	4.0	6.0	3.0	3.0							42.0			
灌水																			15.0	30.0	30.0	30.0	35.0	20.0	20.0	21.0	21.0	15.0	15.0					267.0			
病虫害防除																				4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0				44.0			
出荷																										48.0	80.0	80.0	88.0	56.0	56.0	27.0			435.0		
計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	61.0	77.0	98.0	98.0	69.0	44.0	30.0	33.0	76.0	102.0	99.0	107.0	56.0	56.0	27.0	0.0	1,033.0	

生産管理労働時間

(14.0)